

# 議会だより



vol.

222

2025.4.16



3月の  
定例会

- ② 令和7年度当初予算  
ふるさとの復興・再生予算可決
- ④ こんなことが決まりました  
3月定例会
- ⑩ ズバリ!! 町政を問う  
3議員が質問
- ⑱ 全員協議会報告  
町の重点事業について徹底議論!!



富岡町議会の  
ホームページはこちらから

夜の森桜まつり2025

令和7年度  
当初予算

## ふるさととの復興・再生 予算可決

《一般会計 121億円 特別会計 43億円 総予算 164億円超》

## ◆桜まつり及び桜保全事業

令和7年度は夜の森公園周辺において開催され、2日間を通して約2万7千人の来場者で賑わいました。

また、桜の保全事業では町内への計画的な桜の植樹工事等を実施します。

<令和7年度予算額……4,164万円>



夜の森桜まつり2025オープニングセレモニー

## ◆道路維持管理及び道路新設改良事業費

道路維持管理事業においては、町道の除草や舗装の修繕、街路樹の保全のための薬剤散布などを行います。

道路新設改良事業においては、町内各路線の工事等を計画しています。

<令和7年度予算額…5億2,318万円>



令和7年度工事施工予定の都市計画4号線の交差点

## ◆工業団地事業(富岡産業団地・富岡第二産業団地 等)

富岡第二産業団地は、令和5年度に避難指示が解除された旧特定復興再生拠点区域の国道6号線から東側の地区において計画を進めています。

<令和7年度予算額…2億1,583万円>

富岡第二産業団地予定地  
(国道6号線以東、小良ヶ浜地区)定例会の  
あらまし

令和7年3月定例会は、3月11日から17日までの7日間の会期で開催し、14日に繰り上げ閉会となりました。

令和7年度一般会計及び特別会計の当初予算をはじめ、令和6年度の補正予算、計画制定、条例の新規及び改廃、人事案件など、計33件の議案を慎重に審議し、すべて原案のとおり可決しました。

一般質問では3議員が登壇し、町執行部体制のあり方や今後直面する課題等について伺いました。

## 当初予算編成の考え方

## 【第三次災害復興計画を新たな羅針盤として町内全域の復興創生を加速する】

- ◎ 需要と供給を高め、地域経済を循環させる地域基盤産業の育成
- ◎ 人が人を呼び込む流れを町内に築き、その広がりをもって地域全体の賑わいを形づくる、帰還と移住促進
- ◎ 自ら考え行動し、進んで楽しく学ぶ子どもを地域で育てる環境づくり



## ◆移住・定住推進事業

移住相談窓口の開設や、各種移住フェアやイベントにおいて移住を検討される方へ富岡町のPRを継続して行い、併せて富岡町の体験ツアー等で関係交流人口の拡大を図ります。

<令和7年度予算額…2億410万円>



移住相談会等に参加してのPR

## ◆防犯防火予防強化事業

とみおか守り隊等により24時間365日体制で町内一円のパトロールを実施しています。

また、町内主要道路への防犯カメラの設置や、家庭用防犯カメラ設置補助などを行い防犯対策に努めます。

<令和7年度予算額…5億1,111万円>



富岡町消防団

# 今定例会において、2つの計画の制定(案)が出され、全会一致で可決されました。

## 富岡町 災害復興計画 (第三次)

理想像となる目指すべき姿を描きながらも、人口の見通しや財政状況の現実的な数値に基づいた内容を意識し、第二期復興創生期間以降の財政確保を見据えた柔軟な施策体系としています。計画の実施においては確かなPDCAサイクル※の継続のため、担当部署等と協力し成果指標の設定と評価反映体制を整備して臨みます。

※PDCAサイクル  
業務の改善や効率化を図るため、Plan(計画)⇒Do(実行)⇒Check(評価)⇒Action(改善)という一連のプロセスを繰り返し行う考え方

### 事前の全員協議会での意見等

【問】 計画策定後に町民が意見等を伝えられる場はあるのか。  
(高野匠美)

【答】 宮川副町長  
土地利用構想も含め、計画全体において各課の連携が重要であると考えます。

【問】 土地利用構想については、各課横断的にスムーズな対応ができるような取り組みをしてもらいたい。  
(宇佐神幸一)

【答】 企画課  
5年後の計画見直しの際に状況を踏まえながら改めて推計します。

【問】 町内の解体除染が2029年に終了するにあたり作業従事者の人口、税金が減少することの想定は。  
(高橋実)

【答】 企画課

5年後の見直しの際にアンケートの実施やパブリックコメント等の機会を設けながら、見直しを図りたいと考えます。

【問】 今後も桜の保全やつつじの継承を行い、花と緑あふれる町、古い文化を伝承する町とPRしながら進めることで第三次計画に基づいた町づくりができるかと考える。  
(渡辺三男)

【答】 企画課  
意見を踏まえながら成果の指標、今後の評価を実施していきます。



## 富岡町男女共同参画まちづくり基本計画 (第二次)

社会状況が大きく変化していることから、富岡町においても男女共同参画や多様性を認め合う社会の実現がより一層求められており、富岡町男女共同参画審議会を再開し、審議会において計画書の見直し作業を進めてきました。

### 事前の全員協議会での意見等

【問】 多文化共生の推進の中に異文化理解の促進とあるが、どのような趣旨で書かれているのか。  
(宇佐神幸一)

【答】 生涯学習課  
異文化については主に宗教的な観点で、様々な考え方があり、多様性を認め合っ生活ができる、異なる文化があってもお互いに認め合える社会の実現を目指しています。

計画の詳細は、今後、町のホームページ等から見ていただけるっ♪



富岡町のホームページはこちら



こんなことが決まりました

## 人事案件

### 新たな教育長に任命



武内 雅之さん

前教育長の辞任に伴い、武内雅之さんの任命を可決しました。

任期は令和7年4月1日から令和8年3月31日までの1年間です。

(3月定例会) 賛成多数 原案可決

## 指定管理者の指定

### 富岡町放課後児童クラブ

#### 《指定管理者》

シダックス大新東  
ヒューマンサービス  
株式会社 東北支店  
支店長 唐木俊一  
(3月定例会)  
全会一致 原案可決



富岡町放課後児童クラブ (富岡小・中学校西側)

## 不動産の取得

### 【富岡第二産業団地用地取得】

富岡第二産業団地整備事業に伴う不動産の取得について、可決しました。  
(3月定例会) 全会一致 原案可決

#### 【概要】

- 種別 土地
- 面積 124,574.92㎡
- 取得の方法 買い入れ
- 取得予定価格 4億2,007万4,180円



## マスクの着用は個人の判断となります！

これまで、議場等へ入室する際は議員・執行部・傍聴者全ての方がマスクを着用することとしておりましたが、令和7年4月1日からは個人の判断によることとなりました。

☐ 熱が37.5度以上ある場合は傍聴をご遠慮ください。



# 令和7年第1回定例会で 審議した議案とその結果



上程議案・概要	結果
<b>◆専決処分の報告及びその承認</b>	
議案第1号 令和6年度富岡町一般会計補正予算(第6号)	全会一致 原案可決
<b>◆条例の制定・改廃</b>	
議案第5号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	全会一致 原案可決
議案第6号 富岡町東日本大震災等による被災者に対する令和7年度の町税等の減免に関する条例について	全会一致 原案可決
議案第7号 富岡町犯罪被害者等支援条例について	全会一致 原案可決
議案第8号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
議案第9号 職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
議案第10号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
議案第11号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
議案第12号 富岡町児童出産記念手当金支給条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
議案第13号 富岡町重度心身障害児の援護手当支給等に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
議案第14号 富岡町在宅福祉サービス事業手数料条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
議案第15号 富岡町行政財産使用料条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
議案第16号 富岡町消防団設置に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
議案第17号 富岡町健康増進センター条例及び富岡町温泉条例を廃止する条例について	賛成多数 原案可決
<b>◆補正予算</b>	
議案第21号 令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	全会一致 原案可決
議案第22号 令和6年度富岡町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	全会一致 原案可決
議案第23号 令和6年度富岡町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	全会一致 原案可決
議案第24号 令和6年度富岡町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	全会一致 原案可決
議案第25号 令和6年度富岡町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	全会一致 原案可決
議案第26号 令和6年度富岡町介護サービス事業特別会計補正予算(第3号)	全会一致 原案可決

※第1回定例会における「令和7年度当初予算」、「人事」、「指定管理者の指定」、「不動産の取得」、「計画の制定」、「令和6年度一般会計補正予算」は別頁に詳細を掲載しております。また、各議案については富岡町ホームページにおいても報告しておりますので、ご参照ください。

## 一般会計 補正予算

# 事務事業の精査等による減額

《3億6,670万円を減額補正》

事務事業の精査等により3億6,670万円の減額補正を行い、総額147億4,038万円となりました。補正のあった主な事業は下表のとおりです。

事業内容(費目名)	補正予算額
基金積立金(5基金)	3億872万円増
他会計繰出金(4会計)	1,220万円減
移住・定住推進事業費(委託料 他)	4,163万円減
予防接種事業費(委託料 他)	4,130万円減
営農再開支援事業費(補助金 他)	3,121万円減
農業復興対策事業費(補助金 他)	1,416万円減
農業水利施設等保全事業(工事費)	1,500万円減
営農再開支援水利施設等保全事業(委託料 他)	1,881万円減
中小企業等支援事業費(工事費 他)	1億633万円減
工業団地事業費(委託料 他)	2,030万円減
道路維持管理事業費(委託料 他)	2,806万円減
その他(人件費 他)	3億4,642万円減

**議員が切り込む!! 質疑応答**

**問** 移住・定住推進事業の委託料について減額の理由は。(佐藤啓憲)

**答** 企画課長  
移住者のための家賃の低廉化、住宅の改修費補助と空き家の片づけ補助等、実績は増えているものの想定より件数が少なかったため減額となりました。

**問** 物価の高騰により、こども園や学校給食の質の低下を招かぬよう予算の対応を。(渡辺正道)

**答** 教育総務課長  
物価高騰により金額が上がる際は、事業者と相談しながら、しっかり予算措置をしております。

**問** 農業関係予算の減額の理由は。(安藤止純)

**答** 産業振興課長  
大きいものですと営農再開支援事業で、苗の不具合など実際の作付け面積が計画よりも少なかった等の積み上げです。

### 新年度予算がどのように計画されているか審議し、質疑が行われました。



**問** 70周年記念式典の概要は。(佐藤啓憲)

**答** 総務課長

旧富岡町と旧双葉町が合併して令和7年3月31日で町制施行70周年となることから記念式典を開催し、表彰及び感謝状を贈呈するものです。6月8日の開催に向けて準備を進めており、表彰対象人数は50名程度、式典参加人数は300名程度を想定しています。また、学びの森開館20周年記念でもあることから、同日の開催を予定しています。

**問** 式典諸経費の中に記念品費が計上されているが、記念品配付の範囲は。(辺見珠美)

**答** 総務課長

記念品は当日の式典来場者へのお渡し及び令和7年3月31日時点で本町に住民登録をしている世帯に郵送する予定です。対象世帯は約5,800世帯と想定しています。

**問** 交通安全対策事業費において、道路や交差点等への交通安全啓発の看板、交通誘導の看板などを設置したり、カーブミラーの修繕等をする予定は。(宇佐神幸)

**答** 生活環境課長

看板等は随時作成・購入をして対応し交通安全に努めます。カーブミラーについてもパトロールで見つけたものの修繕等について、軽微なものは職員が対応することも含め、状態に応じて修繕していきます。

**問** 国勢調査諸経費における概要と、調査員の人数と人件費の想定は。(渡辺正道)

**答** 企画課長

町内を115区画に分けて、1,751世帯を対象としています。調査員は現在38名を予定しており、報酬は受け持つ件数により変動するため、現在は人数のみの想定です。

**問** トータルサポートセンターとみおかについて、利用者数の把握や目的達成のための検証などは行っているか。事業者任せにせず、今後も町民が立ち寄り

やすい運営ができるようしてもらいたい。(安藤正純)



トータルサポートセンターとみおかの各施設



**答** 福祉課長

利用状況は毎月の報告で把握しています。微増ですが利用者は着実に伸びているところです。カフェとジムについては事業者の自主事業ですが効果は見込めると評価しており、事業の在り方についても継続して協議してまいります。

**問** ①産後ケア事業等委託料、②プレパパママ事業委託料、③妊婦にやさしい遠方出産支援助成金の概要は。(宇佐神幸)

**答** 福祉課長

①産後に母子の体調不良や心配事があり医師等からケアが必要と診断された場合、訪問や入院など様々な形でケアするものです。②出産を迎える保護者へのレクチャーをしたり、交流ができる場となっています。③概

ね移動に1時間以上かかる場所での出産となる場合の支援です。

**問** 森林再生事業業務委託の概要は。(安藤正純)

**答** 産業振興課長

森林がもつ水源の改善、山地災害防止等のため、間伐等の森林作業と路網整備を一体的に行うことと、加えて放射性物質の拡散防止対策を行うものです。

**問** 桜まつりについて、もっと住民参加型にすべきでは。(安藤正純)

**答** 産業振興課長

富岡町を知っていただく、遠方で生活する方々が祭りを機に町に訪れる、町の状況を見ていただくという趣旨で国の財源を活用しています。後々は町単独費となるので精査しつつ、また、地元の方が地元で元気になるような祭りにすることを念頭に置きながら今後についても進めたいと考えます。

**問** 河川整備事業の概要について、委託と工事の内容表記の方法を分かりやすくしてもらいたい。(高橋美)

**答** 都市整備課長

電源交付金を活用しながら、中央排水路の改修測量設計委託を予定しています。工事については中央排水路に溜まっている土砂を取り除くものです。表記の方法ですが、まずは分かりやすい説明ができるようにしていきます。

**問** 小・中学校のコンピュータ整備事業の概要は。(渡辺正道)

**答** 教育総務課長

小・中学校のパソコンやソフトの保守・賃借料に加え、校内情報通信ネットワーク整備委託料については、文部科学省から校内通信ネットワーク環境の分析調査を図り、今後のICT教育を充実させるためどのような環境であるかの調査を行うよう通知があったことから、町としても今後環境を充実させていくため新規で計上しています。

**問** 除草に関しては例年通りの予算のみと説明を受けたが、山火事等の防止のため森林に属した道路の草刈りが必要。町道以外の県道や国道の管理者とも協議して対応する考えはあるか。(高橋美)

**答** 町長

慎重に財源の確保をしながら進めていきたいと考えます。

**問** 国際交流事業費の概要は。(佐藤啓憲)

**答** 生涯学習課長

昨年10月に国際親善交流協会が再開し、平成7年より友好都市として交流を行ってきた中国海塩県への表敬訪問を予定しています。

**問** 友好都市への表敬訪問について、なぜ今なのか疑問である。例えば能登や岩手などの被災地を訪問し、現状を見ることや意見交換をして、研鑽を深めることが先なのでは。(渡辺正道)

**答** 元々は、中国海塩県にも原子力発電所があることから双方行き来するなどの交流が始まったものである。海塩県の原子力発電所は現在も稼働しており、第二原子力発電所が廃炉となる

ことが決定している今、表敬訪問の実施はどのような交流をするか決まってきたらすべきでは。(高橋美)

**答** 生涯学習課長

協会の再開、友好都市との交流再開をしていきたい考えですが、意見を踏まえて検討し、議会にもしっかりと説明を行い今後の方向性について決定していきたいと思えます。

**問** 桜並木維持のためには年次計画で植え替えしていくことも必要と考えるので、予算を確保して進んでもらいたいです。(渡辺三男)

**答** 産業振興課長

令和6年度に富岡第二中学校跡地の東側の歩道を広げる工事と併せて桜についても植え替えを行いました。桜並木維持のため、植え替えについても年次計画において念頭に置きながら詰めていきたいと考えます。



夜の森地区の桜並木

### 反対討論

渡辺正道 議員

国際交流事業における中国海塩県への表敬訪問の件について、自分を含めた議員と執行部のやり取りを聞きましたが納得がいかない。当初予算の重要性は承知しているが、反対とする。

### 賛成討論

渡辺三男 議員

国際交流は教育の面でも必要なことであり、今後進めてもらいたいと考え、賛成する。



賛成多数 原案可決



安藤 正純 議員

# 問 被災地の自立発言の受け止めは

## 答 国が前面に立ち最後まで

**問** 国は昨秋に行われた行政事業レビューにおいて被災地の自立を考え方を踏まえ、一律に国が負担している現状

**答 町長** いまだに避難指示が解除になっていない行政区もあります。そちらの避難指示が解除になった後に住民の帰還状況などを総合的に勘案し引き続き各行政区や町議会のご意見を伺いながら慎重に判断したいと考えています。

**問** 町内には27の行政区がありその中には災害危険区域に指定され居住できなくなった地域もある。今後行政区の在り方・再編・統合についてのどの様に考えているか。

**答 町長** 行財政のシミュレーションによると基金が減っていくことは間違いありませんので「入りを量りて出づるを制す」との言葉の通り、町発展の

**問** 町が今後予定している事業についてはより一層の検証を行い財政負担にならず、町の復興にとって優先順位が高いか等について考慮すると共に、一方でソフト面でのサービスの充実についても検討すべきと考えるが。

**答 町長** 「福島復興・再生は原子力政策を進めてきた国の社会的責任において進める」と福島復興再生特別措置法に明記されている通り、今後も国が前面に立ち最後まで責任を持って取り組むべきと求めています。

**問** 行制度の在り方について検討すべきではないかと、審議委員から出されているが町の考えは。

**答 町長** ため真に必要な事業には積極的に財政支出しますが、事業規模の綿密な精査といったインシヤル面はもとより将来にわたるランニングコストが町財政に大きな影響を与えないよう事業計画をしっかりと検討します。

**答 総務課長** 富岡町中期財政計画を本年度策定し、財政健全化を維持するためにスクラップ&ビルドを徹底します。基金の運用として財政調整基金は年度末の保有額40億円を堅持する、町勢振興基金と特定廃棄物埋立処分事業地域振興交付金基金これら2つについては、毎年度の取り崩し額を上限3億円と設定して計画に明記しています。



令和6年12月策定の富岡町中期財政計画

**問** 令和6年度の温浴施設整備説明において基本計画整備費と現行想定整備費が著しく増額になっているのは、見積が甘いのか原因は何か。

**答 町長** いずれの事業者からも「持続可能な事業運営にあたっては人材確保の課題もあり、自治体の支援だけでは未来を見据えた事業運営に不安がある」との意見が多く、当地への進出は難色を示しているのが現状です。このため町が運営主体となる指定管理制度の導入をもって事業者の進出を促すこととしています。

**問** 物販施設整備に向け「町内居住者が利用し誰にでも親しめる施設を目指して」に添った内容で運営事業者との話し合いは順調に進んでいるか。

**答 町長** 整備に要する十分な予算を確保することが本事業に参画の意向を示す運営事業者にとっても安心して施工・運営できると考えており、このため基本計画で示した整備費の約1.5倍となる額に加え大屋根の整備費や温泉井戸の廃止と新設に要する経費を追加し総額約24億7,300万円になったところとです。「予測の甘さ」については真摯に受け止め先行き不透明な市場動向ではあります。可能な限り精査し今後の事業計画・予算確保等に反映させるよう努めます。



一般質問は、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に問題点をだし、所信の表明を求めて政治姿勢を明らかにするものです。

# ズバリ!!

# 町政を問う



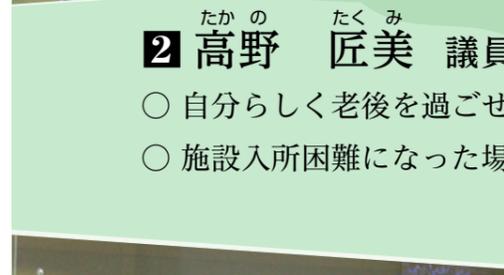
## 3議員が質問

3月定例会の一般質問に3議員が登壇し、町の対応や考えなどを問いました。この紙面では、質問した順に質疑応答の要点をお知らせします。



### 1 安藤 正純 議員…………… 11

- 被災地の自立発言の受け止めは
- 整備費の著しい増額は



### 2 高野 匠美 議員…………… 12

- 自分らしく老後を過ごせる対策は
- 施設入所困難になった場合は



### 3 佐藤 啓憲 議員…………… 13

- 道路陥没等による安全対策は
- 太陽光発電施設に関する条例制定を



山本 育男 町長

動画配信中!



※QRコードを読み取ると各議員の一般質問動画が見られます。



※山本町長の一般町政報告はこちらから



佐藤 啓憲 議員

# 問 道路陥没等による安全対策は

## 答 確実な定期点検とパトロールを実施

**問 町長** 道路陥没事故の直接的な原因は、下水道管の老朽化対策が不十分であったものと考えられています。本町においては、法令に基づいた硫化水素が溜まりやすく腐食の恐れが大きい箇所の「定期点検」を計画的に実施し、優先度の高い順に「調査・設計」等を経て「修繕」を行っています。

**問** このところ都市部において、予期せぬ道路の陥没による事故や、住民生活に支障をきたす事例が発生している。本町における道路の維持管理と修繕の計画はどのようなものになっているか。

**答 町長** 道路陥没事故の直接的な原因は、下水道管の老朽化対策が不十分であったものと考えられています。本町においては、法令に基づいた硫化水素が溜まりやすく腐食の恐れが大きい箇所の「定期点検」を計画的に実施し、優先度の高い順に「調査・設計」等を経て「修繕」を行っています。



雨天時は冠水が心配となる交差点

**問 町長** 本町において、日常のパトロールにより道路面の沈下等を確認した場合、隣接する水路や道路端部の法面の状況、埋没構造物の有無などにより、その要因を検討し、特に埋設構造物についてはテレビカメラ調査を行った上で対策を行っています。

**問** 国土交通省の資料より、道路陥没の発生件数と要因(令和4年度)から市町村では9,059件発生しており、その要因が「道路排水施設によるもの51%」「下水道によるもの18%」となり、毎年増加傾向にある。本町において、それらを事前に防止する対策はされているか。

**問 町長** 太陽光発電事業については、関係法令等を遵守し、地域住民の理解のもと、安全はもとより環境や景観に十分に配慮して実施されることが重要と考えます。令和7年度上半期を目標に、町独自の太陽光発電設備の設置に関するガイドラインの策定に向け、庁内協議を開始しています。

**問** 本町はSDGsの推進に併せて、景観や環境の保全、災害の防止を目的とした太陽光発電事業者の設備設置に関するガイドラインを作成するべきと考えますが、制定に向けて検討されているか。

## 問 太陽光発電施設に関する条例制定を

### 答 町独自のガイドライン策定を進めます

**問** 道路の緊急通報について、国土交通省の全国対象道路異常通信アプリが昨年より導入されている。道路陥没の他に、落石、土砂の

流入、ガードレールの破損など、通報アプリと連携し、緊急時に備えるべきと考えますが、町の状況は。

**答 都市整備課長** 町民の方や消防団からの情報に加え、必要に応じてアプリ等の導入を検討し、町民の安全・安心につなげていきます。

**問** 太陽光発電事業者と土地の所有者で、直接に契約決定してしまつたため、近隣住民は設置されるまで分からない状況である。本町で進める移住定住の足かせにならないよう町が関与すべきでは。

**答 企画課長** 町としては個人の財産活用を制限すること、国の再可能エネルギーの推進を規制することは非常に難しい問題ですが、早急なガイドライン策定を進めています。内容については、事前に周辺の方々へ説明会の開催と事業内容の周知をするよう明記します。

これも質問!!

### 問 ペーパーレス化を含むDXの推進を

答 更なる業務の効率化とコスト削減に努めます



高野 匠美 議員

# 問 自分らしく老後を過ごせる対策は

## 答 自立した日常生活を営む仕組みを

**問** 当り前ですが、若い方もいずれば高齢者になります。だからこそ、高齢者の生活を支えることは家族や地域のコミュニティを支えることにもつながる。そういった意見で、高齢者の方々が生きがいを持って自分らしく老後を過ごせる対策について、町の考えは。

**答 町長** 高齢者が心身の健康を維持し、有する能力に応じ生きがいを持ちながら自立した日常生活を営むことができる仕組みを町と関係機関が作り上げ、福祉・介護・医療の各分野における相談及び支援を行います。



町内で行われている茶話会

**問** 高齢者を支える取り組みだけでなく、多様な施策や環境整備、独居高齢者の地域セーフティネット機能を高め、地域関係者との連携が必要である。町として地域共生社会の構築の指針となるものは。

**答 福祉課長** 福祉課として重点に置いているのが、生きがいづくり、介護予防、健康長寿を視点を置き、また、各サロンや交流事業を展開しています。

**問** 避難先での孤独死・孤立死が前々から聞かれている。避難先での見守りほどのような取り組みや対応をしているのか。

**答 町長** 郡山市にお願いをし、公民館をお借りして対応しているところですが、今後、色々と検討を重ねていきたいと思っております。



**問** 訪問以外に外出して人と会うことを促すことも重要である。いわき市と福島市には「通いの場」がある。郡山市にも「通いの場」が必要と考えるが町の考えは。

**答 福祉課長** 県外に置ける避難先の社会福祉協議会に協力をいただいています。

**答 郡山支所長** 社会福祉協議会・生活支援相談員・保健師・地域包括支援センターの職員等による訪問を行っています。

**答 いわき支所長** 地域包括支援センター主催の情報共有を目的とした合同会議や、社会福祉協議会の家庭訪問を実施しています。

### 問 施設入所困難になった場合は

答 希望条件を優先し調整している

**問** 自立して生活することが困難になった一人暮らしの方が、希望する施設に入所できない場合の対応や対策について、町ではどのように考えているのか。

を勘案し、ご本人にふさわしい形態の施設から、希望条件の優先度を尊重し、希望に近い施設に入所できるよう調整していきます。



富岡町内にある特別養護老人ホーム 桜の園

**答 町長** 地域包括支援センター・介護事業所において、ご本人の心身の状況や必要なサービス、生活状況等

これも質問!!

### 問 他自治体の高齢者見守りガイドブックを参考に

答 ぜひ参考にさせていただきます

### 問 高齢者のごみ出し支援制度について

答 課題としてとらえています

# 総務文教常任委員会

総務文教常任委員会が調査した主な事業について報告します。

- 議会議務局
- 生涯学習課
- 教育総務課
- 住民課
- 出納室
- 税務課
- 企画課
- 総務課
- 【所管課】



## ※常任委員会とは①

本会議前に議案などを事前に審査したり、各課の事務の執行状況などを調査する場です。

### ＜国等への要望について＞

- Q** 放射線量低減のために小良ヶ浜・深谷地区において木の伐採や抜根を試験的に行うことを提案していた件について、環境省から前向きに検討している旨の回答があったと説明を受けたが、実施まで時間をかけず迅速に進めていただけるよう強く要望をしてもらいたい。
- A** スピード感を持ち、実施していただくよう、改めて申し入れをします。

【企画課】

### ＜移住・定住推進事業について＞

- Q** 各種移住フェアに参加した際、どのように富岡町をPRをしているのか。富岡町に興味を持った方々からの意見をしっかりと吸い上げてもらいたい。
- A** イベントによってテーマに制限がある場合もありますが、主に教育・子育て支援の充実をテーマに挙げています。フェアで立ち寄ってみたいという方から実際に富岡町を移住候補地として考えてくださっている方まで様々ですので、情報収集やフォローアップを継続的な課題としながら対応します。



しっかりと富岡町をPR

- Q** 移住・定住推進事業予算の費用対効果は。また、今後の対策は。
- A** 年単位の長いスパンで検討をしたいという意見も多く、すぐに成果を図りづらい部分があります。令和7年度に行う移住定住に係る中期戦略の見直しの際には、費用対効果の評価が重要と考えており、成果を広げていくための工夫等も含め決めていきます。
- Q** 全国的に移住定住施策が行われている中、富岡町の魅力を伝えるだけでは難しいと考える。産業団地などへの誘致による雇用の創出も重要では。
- A** 町の魅力の発信や、関係交流人口拡大のための学生ツアー等のイベントも大事にしながら、産業団地のPRも含めて産業振興課の企業誘致と一体的に進めていきたいと考えます。

【企画課】

### ＜富岡町放課後児童クラブについて＞

- Q** 児童を預かる曜日と時間は。
- A** 月曜日から土曜日です。平日は放課後から午後6時30分まで。土曜日や長期休みは午前7時30分から午後6時30分までの預かりとなります。
- Q** 指定管理者が変わるといって、現在の従業員等は変わってしまうのか。
- A** 子どもたちの環境をなるべく変えたくないと考えているので、事業者と今後、検討していきます。



子どもたちが楽しく過ごせる放課後の居場所として

【教育総務課】

### ＜グリーンフィールド富岡の整備計画は＞

- Q** 令和7年度当初予算においてグリーンフィールド整備事業委託料が計上されている。震災前は管理棟や宿泊棟、コテージ、アスレチックなどがあり、バーベキューなども行える施設だったが、こちらの整備は時期尚早ではないかと考える。どのような整備を行う予定か。
- A** 旧グリーンフィールドについては数年前からバーベキューなどで利用したいという問い合わせもあり、検討を続けていたところです。これまで官民合同チームの協力を得ながら調査を行い、令和7年度は震災前よりも規模を縮小したバーベキューハウスとトイレ等の設置について準備を進める予定です。海岸線からも近いなど立地も良く、将来的には周辺のスポーツ施設と一体的に魅力を発信できるようにしたい考えです。



親子連れで賑わっていたグリーンフィールドのアスレチック

【生涯学習課】

# 産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会が調査した主な事業について報告します。

- 産業振興課
- 都市整備課
- 農業委員会
- 生活環境課
- いわき支所
- 郡山支所
- 福祉課
- 健康づくり課



## ※常任委員会とは②

全議員が必ずどちらかの常任委員会に所属します。行政視察や事業の現地視察も実施します。

### ＜下水道管の管理について＞

- Q** 埼玉県において道路陥没の大きな事故があったが、富岡町内での下水道管の調査の頻度は。
- A** 町としては逐次、適切な調査と不具合箇所の補修等を行っています。調査の頻度としては硫化水素が溜まりやすい箇所について5年に1度の点検が国土交通省から義務づけられており、指針に則って調査及び必要箇所の補修をしています。
- Q** 調査及び補修の頻度について、前倒しでやっていく検討も必要では。
- A** 管渠の維持管理は、今回の事故を受けてということではなくても重要な部分を占めています。これまで通り、調査及び補修については地道に続けることが大事であると考え、予算の計上や補助金を活用しながら計画的に進めていきます。

【都市整備課】

### ＜河川整備事業の内容は＞

- Q** 令和7年度に予算計上されている河川整備事業の内容は。
- A** 本町地区の中央水路の改修を計画しています。令和7年度は測量設計がメインとなります。工事については、まず堆積土砂を撤去して接続の水路を調査することが必要であるため、予算を計上し実施します。

【都市整備課】

### ＜オンラインを利用した医療相談について＞

- Q** 子育て世帯への医療提供の課題解決を図るため、令和7年度からオンラインを活用した相談等を実施すると説明があったが、利用者の費用負担は。
- A** 利用登録及び相談は無料です。その後受診が必要になった場合は通常の診療にかかる費用が発生します。



【健康づくり課】

### ＜高齢者の介護予防の取組み＞

- Q** 高齢者介護予防事業補助金で、社会福祉協議会に補助金が計上されている。その中の笑顔しゃんしゃん教室、わくわく笑和サークル、おだがいさま倶楽部の事業内容は。
- A** 富岡・いわき・郡山の各地区によって名前が異なりますが、いずれも介護予防や相談、交流の場としての取組み等を行っております。高齢の方が参加して介護予防体操や食事の勉強など、ご本人たちが楽しく参加できる場、介護予防としての外出促進、フレイル\*予防等を実施しています。3地区の社会福祉協議会、包括支援センター、健康づくり係が趣向を凝らし、参加者が楽しめるよう開催しています。



介護予防教室の様子  
(写真提供: 社会福祉協議会)

※フレイル  
加齢や病気によって心身が老化し、筋力や認知機能などの生活機能が低下した状態。

【福祉課】

### ＜障がい福祉について＞

- Q** 意思疎通支援事業の内容は。
- A** 障がい福祉サービスのひとつで、聴覚障がいの方に対する手話通訳等に対する事業です。
- Q** 視覚障がいがある方への対応は。
- A** 日常生活用具給付事業において、読み上げ装置等について予算を計上しています。

【福祉課】

### ＜桜の保全計画を＞

- Q** 桜並木の保全事業について、今後の計画をしっかりと行い植え替え等もしてもらいたい。
- A** 今年度、樹形の悪い桜の木を7本ほど伐採し植樹しました。今後も、枯死しつつあるものや樹形の悪いものについて入れ替えをしながら、桜並木や桜のトンネルを維持していきたいと考えます。

【産業振興課】

### 【構内施設に関して】

処理水のタンクの解体に際して、放射線量の測定はされているのか。

タンクの水抜き後に表面線量・表面汚染の測定を実施しています。タンクに保管していたのは処理後の水であり、そのまま海洋放出ができるほど放射エネルギーが低く、周辺環境と同じレベルであることを確認しています。

福島第一原子力発電所の地震観測用の地震計は6号機に設置。事故で被害を受けた原子炉の健全性の確認のために1～4号機にも必要と考えるが設置の状況は。

通報用の5・6号機の地震計に加え、1～3号機には建屋の健全性を確認するために地震計を設置し、地震のデータはほぼ全て測定しています。



渡辺正道議員



東京電力HD(株)

### 【今後のデブリ取り出しの計画は】

2度目の燃料デブリ試験的取り出しに着手されるが、本格取り出しまでの期間や工具等、運び出す先等のスケジュールは。

テレスコピ式装置に続くロボットアームでの試験的取り出しの状況等も踏まえスケジュール等を考えていきます。



東京電力HD(株)



安藤正純議員

### 【新たな施設計画について】

福島第二原子力発電所の新企業センターが本町地区に整備される。駐車場の部分が河川のハザードマップにおいて浸水地域に指定されているが対策は。

(後日回答)  
・敷地造成による浸水対策。  
・建物を1メートル程度かさ上げ。  
・近隣の高台に車両の退避用スペースを確保し、天候及び警報等の情報を確認しながら事前に退避。



高橋実議員



東京電力HD(株)

## 町の重点事業について 徹底議論!!

### ◆除染・解体工事、仮置場及び中間貯蔵施設への輸送並びに特定廃棄物埋立処分事業の状況について

(環境省・内閣府)



**問** 小良ヶ浜・深谷地区で除染・解体工事を行っているが、道路が狭い場所においては環境省が誘導員を設置する等の配慮が必要では。(宇佐神幸一)

**答** 環境省  
これまでも、受注者と協議しながら現場の確認やパトロールを定期的に行い交通安全に努めてきました。引き続き誘導員の配置や個々の現場における安全管理の在り方等も確認しながら受注者とともに適切に対応していきます。

**問** 現在の制度では山林の除染をしてもらうことはできない。小良ヶ浜・深谷地区は民家近くの山林が多い地区であるため、帰還促進のために除染が行えるよう、内閣府・環境省からも強く要望して制度を作っていただけたい。(渡辺三男)

**答** 内閣府  
議会や地域の住民説明会でもご意見をいただいていますので、しっかりと受け止め、検討させていただきたいと考えます。

**問** 除染区域等の定期的な見直しをするを約束いただいていたが、その後の状況は。(高橋実)

**答** 内閣府  
現在行われている第2回の住民意向調査の結果を踏まえ、この制度の趣旨に則る形で見直しをさせていただきます。

### ◆令和6年度第3回リフレ富岡跡地の利活用について

(産業振興課)

**問** 計画通りにいけばとても良い施設になるだろう。採算性の問題なども懸念されるが、夜の森地区の起爆剤になるよう期待している。(渡辺三男)

**答** 産業振興課  
ハード面、ソフト面ともしっかりと整備するよう努めます。

**問** 今後も物価等の上昇が見込まれるが、計画の予算には含まれているのか。(高橋実)

**答** 産業振興課  
令和9年度までの物価高騰を想定して積み上げた計画予算です。業務要求水準書では、物価高騰が確認された際は国土交通省の基準による増額変更等に対応することを示しています。

**問** 現在の財政との兼ね合いもある。必要性の考えを、もう一度聞かせてもらいたい。(宇佐神幸一)

**答** 産業振興課  
夜の森地区には、賑わい創出とそこで暮らす方々の生活の利便性を高めていくことが必要であり、その認識のもと事業に取り組んでいます。

**問** 災害の際の避難場所としての機能は有するの。また、ランニングコースを削減できるような工夫を。(佐藤啓憲)

**答** 産業振興課  
業務要求水準書には、災害時の対応ができることを条件として設定することを考えます。また、維持管理のコストダウンにより、持続的な経営が図れるよう努めます。



ご入学・ご入園



## 議会を傍聴しませんか？

- 6月定例会は、17日(火)～18日(水)の会期で開催する予定です。
- 所定の用紙に、住所(市町村名まで)・氏名・性別・年齢を記入いただくだけで、どなたでも傍聴することができます。
- 審議日程など、詳細については議会事務局までお問い合わせください。  
議会事務局 ☎0240-22-2111(代表)



発行責任者  
議長 堀本典明

議会広報特別委員会  
委員長 佐藤啓憲  
副委員長 辺見珠美  
委員 平山 勉  
委員 高野匠美

富岡小・中学校の統合から今年で3回目の卒業式が挙行されました。卒業生そして保護者のみなさま、ご卒業・ご卒園おめでとうございます。また、新たに入学・入園された小学生16名、中学生9名、そしてこども園17名のみなさんも希望に満ち溢れていることと思います。これからも議会議員一同、お子さまのより良い教育環境の充実を目指して取り組んで参ります。

さて、今年も夜の森公園をメイン会場として、県内外から大勢のお客様をお迎えし、盛大に桜まつりが開催されました。今年度も、町民の絆を繋ぐ各種イベントを予定していますので楽しみにしてください。

議会広報特別委員会では、議会だより編集力向上のため各種研修会等へ参加し、更に分かりやすい議会だより編集に努めますので、みなさまのご意見ご要望等を是非お寄せください。

(佐藤 啓憲)

編集後記

FSC® の基準に従って認証され、適切に管理された森からの木材を含んだ用紙を使用して印刷しています。

